#### 離婚協議書

 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ (以下「甲」という)と $\triangle\triangle\triangle$ (以下「乙」という)は、甲乙間の離婚について、以下のとおり合意する。

### 第1条 (離婚の合意)

甲と乙は、協議離婚することに合意し、乙がその届出を○年○月○日までに行うものとする。

### 第2条 (親権)

甲乙間の未成年の子である××(〇年〇月〇日生、以下「丙」という)の親権者及び監護者を乙と定める。

# 第3条(養育費)

- 1 甲は乙に対し、丙の養育費として、○年○月から丙が満20歳に達する日の属する月まで、毎月末日限り○円を、乙名義の○○銀行○○支店普通預金口座○○○○○○に振り込む方法により支払う。振込手数料は甲の負担とする。
- 2 甲と乙は、丙の高校、大学等進学、事故又は病気など特段の事由により特別の費用を必要 とする場合には、上記養育費とは別途、かかる費用についての分担額を協議により定める ものとする。

# 第4条(面会交流)

- 1 乙は、甲に対し、甲が丙と月1回、第○日曜日の○時から○時まで面会交流することを認める。
- 2 甲と乙は、面会交流の際に、乙は甲に対し、○時に○駅において、丙を引き渡し、乙は甲 に対し、○時に○駅において、丙を引き渡すことを約束する。

#### 第5条(財産分与)

甲は乙に対し、財産分与として金○○○万円の支払義務があることを認め、これを□年□月末日限り、乙名義の□銀行□支店の普通預金□座(□座番号:○○○○○○)に振り込む方法により支払う。振込手数料は甲の負担とする。

### 第6条(慰謝料)

甲は乙に対し、慰謝料として金○○○万円の支払義務があることを認め、これを○○回に分割して、○○年○月から○○年○月まで、毎月末日限り金○万円を乙名義の□銀行□支店の普通預金口座(口座番号:○○○○○○)に振り込む方法により支払う。振込手数料は甲の負担とする。

### 第7条(年金分割)

甲と乙は、甲乙の婚姻期間中における双方の年金分割の割合を 0.5 とすることに合意し、 その年金分割に必要な手続に協力することを約束する。

### 第8条(精算条項)

甲及び乙は、本離婚協議書に定めるほか、何らの債権債務のないことを相互に確認する。

甲及び乙は、本離婚協議書と同趣旨の強制執行認諾文言付公正証書を作成することに合意した。

以上の合意成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙が署名捺印の上、各自1通を保有する。

令和○年○月○日

(甲) 住所

(乙) 住所